

# 「大利根カントリークラブ」

新生「ダイヤモンドカップ」の会場で春のCHGコンペ



ハッピーゴルフスタッフ  
田中がお届けします!

2014年5月20日(火)

5

月20日(火)に茨城県の名門コース「大利根カントリークラブ・西コース」にてコンペを行いました。

4月の龍ヶ崎カントリー倶楽部、南山カントリークラブに続き井上誠一氏設計の名門コースでのコンペが続いていますが、やはりどこことなく同じ雰囲気を感じるのですから、独自の世界観をコース設計で作れる設計者の偉大さを感じます。大利根カントリークラブ西コースは9月25日(木)〜28日(日)までの4日間、「アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップダイヤモンドカップゴルフ」が開催されます。

今

大会から、毎年5月末に開催されていた

「ダイヤモンドカップゴルフ」が2013年をもって廃止された「アジアパシフィック・パナソニックオープン」と統合され、たうえで、アジアツアーとの共同主催大会として開催されます。昨年のダイヤモンドカップでは、2013年4月にプロになった松山英樹プロが大洗ゴルフ倶楽部でプロ2勝目を挙げた大会として印象に残っていますね。

そんな大会開催コースですが、すでにダイヤモンドカップ



時のフェアウェイの広さに設定を変えており、トーナメント開催の9月と同じレイアウトでプレーできたこと、そしてレギュラーティーとバックティーの距離が近いところが多く、まさにトーナメントと同じようなコースコンディションを感じられたので、皆さんには大変楽しくプレーして頂くことが出来ました。

## 普

段乗用カートを利用  
してのプレーが多い  
方や、70歳以上の方が何名か参加されていた為、歩きでのプレーに少し不安を持っている方もいらつしやいました  
が、フラットなコースでしたので「最後まで楽しめた」と話  
されていて安心しました。

また、ちよつとした嬉しい心配りを発見しました。

クラブハウスからスタートホールに向かう道に1ヤード  
ずつ印が書かれている場所  
を発見。プレー中に歩測をする際にとても参考になり  
プレーヤーに喜ばれる良い取り  
組みだなと感じました。  
このような心配りが嬉しい  
ですね。



## プ

レー後は恒例になりましたが、支配人から  
コース設計の裏話やダイヤモンドカップのご説明をして頂きました。偶然ですが、コンペ当日にダイヤモンドカップのトーナメントディレクターを務める  
鈴木則夫プロが来場されていたのも目の当たりにし、トーナメントの準備が着々と行われていることを感じました。

## 参

加者の方からは、「ハ  
ッピーゴルフのこのようなイベント企画は、初対面の方  
とも楽しくプレーすることが  
できるので、また参加したいです。」「同じ組になった方とも  
和気あいあいとした楽しいゴルフ  
ができました。」「名門コース  
だけに、しっかりチャレンジ

させて頂きました。グリーンが  
速く、とにかく下りにつけると  
特に難しかったですが、全体的  
に名門ゴルフ場をしっかりと  
味わって良いゴルフができた  
と思います。」などのご感想を  
頂くことができました。

私も9月のダイヤモンドカ  
ップをTVで観戦しながら、  
今回のコンペのことを思い出  
し楽しみたいと思います。

